

鋸山ロープウェー開業50周年事業

房州石のポストの名前を募集します

募集期間：平成25年3月1日（金）～3月31日（日）

京成グループの鋸山ロープウェー株式会社（本社：千葉県富津市、社長：東原 光陽）では、恋人の聖地 石のまち金谷実行委員会（委員長：鈴木 裕士）、NPO KANAYA（理事長：鈴木 裕士）の協力の下、昨年12月に鋸山ロープウェーの開業50周年を記念して鋸山山頂駅展望台に設置された、房州石のポストの名前を募集します。



鋸山山頂駅に設置された房州石のポストと制作者の榎本 恵花さん

このポストは、鋸山のある富津市金谷が千葉県初の“恋人の聖地”に認定されたことや、かつて建築用石材「房州石」の産地として栄えたことをPRする為、富津市出身の彫刻家・榎本恵花さんが金谷小学校の児童をはじめ地域の方々の協力を得ながら、手作業で作りました。

今回の募集は、「恋人の聖地 石のまち金谷」や石のポストへのご理解を深めていただくことを目的として、石のポストに縁のあるスポットを巡りながら名前を考えていただく企画です。

決定した名前については、石のポストのプロモーション、ならびにデジタル全盛の現代において機会の減りつつある「手紙を出す」という行為の良さをPRするイベントなどにおいて活用される予定です。詳細は、次のとおりです。

鋸山ロープウェー開業50周年事業 房州石のポストの名前募集 について

1. 募集期間

平成25年3月1日（金）～3月31日（日）

2. 応募方法

未発表の自作作品（石のポストの名称）を下記の方法でご応募ください。なお、応募された作品のあらゆる権利は、鋸山ロープウェー株式会社に帰属します。

(1) 応募箱への投函

富津市金谷で配布している散策マップに添付された応募用紙に、氏名、電話番号、メールアドレスなど必要事項をご記入の上、応募箱へご投函ください。

＜応募用紙付き散策マップ配布場所ならびに応募箱設置場所＞

- ①鋸山ロープウェー鋸山山頂駅
- ②黒河釣具店（浜金谷駅前）
- ③シェアアトリエ「KANAYA BASE」（浜金谷駅入口信号付近）
- ④東京湾フェリー金谷ターミナル【※配布のみ】
- ⑤レストラン&マーケットプレイス「ザ・フィッシュ」（金谷港）【※配布のみ】

(2) Webサイトから応募

下記URLの入力フォームにしたがって必要事項をご記入の上、ご応募ください。

<http://kanayabase.com/blog/news/ishiponame>

3. 賞 品

(1) グランプリ（1作品）

石のポストの名前として採用。また、副賞として賞状と、金谷で各種優待が受けられるクーポンセット（鋸山ロープウェー年間パスポートなど）のほか、特産品セットを贈呈。

(2) 恋人の聖地賞（1作品）

賞状と、バウムクーヘン工房「見波亭（みなみてい）」の熟成バウム のこぎり山を贈呈。

(3) NPO KANAYA賞（1作品）

賞状と、KANAYA BASE主催イベント無料参加券（1年間有効）を贈呈。

※複数の方から同じ作品のご応募があった場合には、抽選とさせていただきます。

4. 発 表

平成25年4月7日（日）開催予定の「石のポスト 名前発表」イベントにて発表します。

5. そ の 他

Facebookの専用ページにて、石のポストに関する情報を随時発信します。



<http://www.facebook.com/ishinopost>

【ご参考】石のポストについて

○制作者：榎本 恵花（えのもと あやか）

<プロフィール>

1989年千葉県富津市生まれ。玉川大学芸術学部ビジュアル・アート学科 彫刻専攻卒業。
大学で彫刻の大胆さに惹かれ、つくることは自らのエネルギーを発散すると同時にエネルギーの源であることに気づく。大学卒業後、地域の中でアートがどう活かされていくのか？に興味をもち、千葉県富津市金谷のまちおこしに関わりながら、シェアアトリエ KANAYA BASEを拠点とし、彫刻家として作品を制作している。

○ポストの特徴

(1) 材 質

房州石（かつて鋸山より切り出されていた建築用石材）

(2) デザイン

房州石がもつ風合いや模様を生かしつつ、昔懐かしいポストをイメージしている。

(3) 制作過程

温かみがあり、制作に携わった人たちの想いがつまったポストにするため、かつて房州石が職人の手によって1つ1つ丁寧に切り出されていたように、石を彫る作業を、金谷にお住まいの皆様や KANAYA BASE に訪れた人たちに協力していただいた。

○投函された郵便物の取扱

金谷郵便局にて「ロープウェーと地獄のぞきと金谷港が描かれた風景日付印」を押印し、それぞれの宛先へ郵送されます。



金谷郵便局の風景日付印

以 上